

日本航空高等高校

Zクラブ誕生！！



認証状授与式

Zクラブ認証状伝達式

山梨ゾンタクラブ立ち上げより2年未満という中、日本航空高等学校が日本で2番目というZクラブに認証されたことを大変嬉しく思います。活動は主に太鼓隊がメインとして、未来のリーダーシップ育成と国際意識を高めてもらうため、沢山の方々の支援の下、認証状伝達式が行われました。当日は全国より役員の方々はじめ、お集まりいただいたゾンシャンの皆様のお力を借りし、式を滞りなく行うことができました。

太鼓隊は昨年、今年と日本一を連覇しており、本年度横浜で開催される世界大会のオープニングに於いて演奏をさせていただくことになり、山梨のZクラブを世界に発信できる良いチャンスと受け止めています。普段の活動も地域に奉仕、学校に奉仕する意味で、地域イベントや小中学校での演奏活動がメインとなっております。子供達に少しでも勇気と希望を与えられるよう、太鼓隊一丸となって活動しております。是非、全国のゾンシャンの方々、世界大会を楽しみに見守っていただけたらと思います。私も微力ではありますが、活動に協力できるよう、又世界大会が華やかで日本の伝統を世界に発信できるよう努めていきたいと思っております。

Zクラブ委員長 原藤 貴史

ローズデーチャリティーコンサート

2018年3月11日キングスウェルにおいて、当クラブ初めての音楽とのコラボレーションイベントの「ローズデー」を行いました。支援先の団体に寄付金の贈呈を行いました。その後出演頂いた世界で活躍するヴァイオリニスト大谷康子さんをお迎えして山梨ソニタクラブ初のチャリティーコンサートが始まりました。

大谷さんの音楽に癒やされると共に会場の皆様と一体となりその日は3月11日、震災の日であった為、皆で「花は咲く」を歌い、復興を祈念し黙祷を捧げました。

コンサート前後は協賛企業及び復興支援ブースを設けたバザーやコンサート終了後は最新掃除機などが当たる大抽選会で盛り上がりました。

来場されたお客様より「とても感動しました」などお褒めのお言葉をいただくことができ、また当クラブの活動を200名ものご来場者様に知っていただく良い機会となりました。

また26地区のゾンシャンの皆様にも遠路遙々お越し頂き、抽選会、バザーにもご協力頂き心より感謝申し上げます。



乳児院ひまわりクリスマス会参加

2017年12月22日



山梨ソントクラブでは3年目となりますが、乳児院ひまわりさんのクリスマス会に参加致しました。子供達はみんな無邪気で明るくその笑顔に癒やされる時間を過ごすことができました。先生方の子供達に向けられる深い思いを感じ感動を受けました。今後も様々な形で支援を続けることが必要で大切とまた改めて感じる機会となりました。



サンタさんからのプレゼントうれしいね!



早野グループ様 講演会への参加!

2017年7月20日早野組社員研修会甲府アピオに於いて当クラブの活動にご理解とご協力を頂いている株式会社早野組グループ様が年一回開催する幹部研修会に山梨ソントクラブで企画を仰せつかり「里親制度、子育て、教育について」をテーマに私たちの活動周知と講演とパネルディスカッションという構成で行いました。

パネラーとして山梨県きずな会（里親会）会長小田切則雄様、国際ソント 26 地区アドボカシー委員長松本ソントクラブ精神科医畑山喜美枝様、特定非営利活動法人すくすく子育てファミリー理事長長野県里親会連合会副会長佐久地区里親会会長市川フロスト和美様の参加頂きました。出生から養育者が変わることで、そして生活環境が変わり、虐待や放置、遺棄などにより、心理的・身体的発育に問題が生じ、反応性愛着障害となる過覚醒と過度の警戒によって一つのことに集中することができない子供が多いということ。しかし、里親の家庭の一員として育つことにより生まれてきて良かった、家族がいて良かった、ここに居ていいんだと思えることができるように、そして子供達が自らの責任を自覚し、努力への意欲や能力を育ていけるような生活環境の提供が何よりも大切であると感じました。

ご参加頂きましたパネラーの皆様方のご協力心より感謝致します。



終了後パネラーの皆様と記念撮影



パネラーの皆様のお話にも真剣にメモを取るクラブ員

里親の日に甲府駅前でのチラシ配りに参加!

「里親制度啓発キャンペーン」

里親制度啓発キャンペーン雲一つない快晴の中、10月4日に里親制度啓発キャンペーンのパンフレット配布をJR.甲府駅南口で各種関係機関の方々と一緒に行いました山梨ゾントクラブの会員も大勢の方が参加し、パンフレットを道行く人に配り、理解を求めました。山梨ゾントクラブは、自分で育てられない親の背景に、どんな問題があるのか、そこに支援の目を向け、引き続ききずな会（里親会）を支援していきます。



国際ゾンタ 26 地区第 14 回地区大会 in 高松

2017年10月19日、20日高松での地区大会に山梨ゾントクラブは8名で参加いたしました。「女性の権利を擁護するリーダー的組織であり続ける」をテーマに国際ゾンタソニア会長や地区役員との皆様方と顔を合わせ緊張しながらも国際ボランティア団体の仲間ということをもっと深く心に落とし込みました。基調講演はシンクロナイズドスイミング日本代表ヘッドコーチ、井村雅代先生の「愛があるなら叱りなさい」というテーマ。歓迎晩さん会では高松ゾントクラブの皆様のおもてなし。今回は、日本航空高等学校Zクラブもサミットに参加してまいりました。6月の横浜世界大会での和太鼓演奏にも益々期待が高まる気配を感じます。またゾンタストアも出店させていただきました。多くの皆様にご協力いただき感謝いたします。また、真鍋ガバナーの目を奪われるほどの美しいダンスには息を飲むかのような美しさでした。ビジネスセッションでの活発な質疑応答の中、国際的な会議の緊張感も体験して帰ってきました。今後の活動に活かしてまいりたいと思っております。

高松城



さめき
うどん





第9回エリアミーティング in 横須賀

4月14日、横須賀で行われたエリアミーティングに参加。会員数が6名であるにも関わらず、エリアミーティングを開催されたことは何より会員の団結力。素晴らしいと思いました。性被害についてご自身の体験をお話くださった「山本潤」さんの講演はとてもショッキングでした。来年は群馬で2年後は山梨での開催となります。

山梨ゾンタクラブ会長 窪田明美より

昨年の6月から会長の任務を仰せつかり、あっという間の1年でした。日本航空高等学校Zクラブの認証状伝達式に始まり、とても目まぐるしい1年でした。特に山梨ゾンタクラブとして初めての「ローズデーチャリティーコンサート」では、大谷康子様素晴らしいヴァイオリンの音色に感動したことが印象に残っています。松本ゾンタクラブの先輩から「地域のお役に立ち、いろんな所に行き、勉強をさせて頂き、たくさんの素敵なゾンシャン達と出会え、美味しいものを食べられるというのがゾンタです。」というお言葉を実感できました。この1年間、皆様のご協力を頂き本当にありがとうございました。今後も明るく元気な山梨ゾンタクラブを目指しますのでよろしくお願い致します。また、横浜大会の成功に向けて頑張りたいと思います。



編集後記

山梨ゾンタクラブは設立してから3年が経ちました。今年度は役員が一斉に交代し新たな理事により活動の1年目でした。

以前の設立時からの理事であった会員の苦勞が身にしみて解った一年でもありました。そんな中、Zクラブも誕生し全国からたくさんのゾンシャンの皆様方にお祝い頂いたこと、初めての大きなイベントに企画したローズデーコンサートなど思い出多い一年でした。さて来年度もますます山梨ゾンタクラブの団結力を高めもっともっと貢献できるクラブに成長できたらと思っています。

(広報コミュニケーション 五味)